

令和5年度 第1回 中郡小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和5年4月26日（水） 9時30分から11時00分まで
- 2 開催場所 中郡小学校 会議室
- 3 出席委員 本間 義章、高井 昭、村木 文吉、村松 康乃、小杉 国宏、松本 英也、
鈴木 尚子（学校支援コーディネーター）
- 4 欠席委員 村木 富代、河合 洋子
- 5 オブザーバー 小池 誠（積志協働センター主事）
- 6 学 校 渥美 公恵（校長）、佐藤 佳史（教頭）、河村 誠（主幹教諭）、
岡元 まり（CSディレクター）
- 7 傍聴者 なし
- 8 協議事項
 - (1) 議長の選出について
 - (2) 学校運営の基本方針について
 - ・学校経営構想（グランドデザイン）
 - ・いじめ防止等の基本方針について
 - (3) 令和5年度の学校運営協議会について
 - ・昨年度の活動を振り返って
(キャッチフレーズの紹介・ハートフルサポーターについて)
- 9 その他
 - (1) 令和5年度の学校支援について
 - (2) 夢育やらまいか事業（CS加算分）に対する意見書について
 - (3) 今後の運営協議会の開催予定
- 10 会議録作成者 CSディレクター 岡元 まり
- 11 会議記録

司会の教頭から、委員総数9人のうち7人の出席があり、過半数に達しているため、会議は成立している旨の報告があった。また、会議録作成のため録音する旨の報告があり、全員異議なくこれを了承した。

(1) 会長、副会長、議長の選出について

司会から、会長の選出について意見を求めたところ、委員から本間委員を会長に推挙する旨の発言があり、議長としても選出、全員異議なくこれを承認した。また、副会長に高井委員を指名し、全員意義なくこれを承認した。

(2) 学校運営の基本方針について

校長から学校経営構想図に沿って詳しい説明があり、熟議の結果、承認された。

《委員からの意見》

- ・（高井委員）熟議とは何か会長から説明してほしい。また、BE A HEROについて学校から説明してほしい。
- ・（本間委員）熟議とは、協議会ではいろいろな立場からいろいろな意見がでるが、その意見を集約して具体化していく、子供たちを応援していくのが熟議ということではないのではな

いか。

- ・(高井委員) 熟議は協議することととらえて、活発な意見をだしていけばよいと思う。
- ・(村木文委員) 中学生が困ったことを相談に来た。子供たちと積極的に関わることで子供たちの方から来てくれるようになる。
- ・(松本委員) BE A HERO は始まったころに比べて根付いた感じがする。
- ・(高井委員) 中学生がしっかりと挨拶してくれる。その基礎は小学校だと思う。
- ・(村木文委員) 知らない子も何度か声を掛けると挨拶してくれるようになる。
- ・(小杉委員) 声を掛けても反応がないとあきらめ気味になる。それでも、続けていくことが大切だと思う。
- ・(村松委員) 令和の学び、個人に寄り添う教育になっていくのだと感じる。
- ・(本間委員) 中郡小の伝統(挨拶等)を新しい先生方にも継承して行ってほしい。
- ・(高井委員) 地域探検、積志小では地域と先生でコースを考えた。一緒に考えるのはよいと思う。

《学校からの意見》

- ・BE A HERO は、いじめの傍観者を作らない、助ける、「助けてほしい」という声をあげる、みんなで解決する、お互いを大切に思うことでいじめを防いでいこう、当たり前を大切にするという精神。授業や活動で広げて生かしている。
- ・朝声を掛けると、高校生も挨拶を返してくれる。
- ・職員が地域を知ることが大切だと思っている。知らないことは地域から学ぶことができるのはありがたい。

(3) いじめ防止等の基本方針について

校長からいじめ防止等の基本方針について説明があった。

《委員からの意見》

- ・(本間委員) 学校でのいじめの現状はどうか。
- ・(高井委員) 民生委員としては、家庭を見守ることはある。
- ・(松本委員) 自分の時代に比べると、少しのことでいじめととらえることが多くなっているかもしれない。いじめの防止等の基本方針については、子供たちも知ると安心できると思う。
- ・(本間委員) 今は複雑化していると思う。学校運営協議会に話があれば協力していく。
- ・(高井委員) 現状把握や対応に協力できることがあると思うので、相談をしてほしい。

《学校からの意見》

- ・いじめ(疑わしい事案も含めて) 認知して対応して、導いていく。人間関係をどう作っていくか考えていく。基本方針にも示しているように、3か月以上なかった場合等解消と認められる状態を考えると、中郡小では長引くことは少なく解消となっている事案が多い。
- ・参考として、いじめが解消している状態とは
 - ① いじめに係る行為が止んでいる。
 - ② いじめを受けた子供が心身の苦痛を感じていない。(子供と保護者の了解が必要)

(4) 令和5年度の学校運営協議会について

主幹教諭から運営協議会の活動について説明があった。

《委員からの意見》

- ・(村木文委員) 地域へ出てくる活動は事前に教えてほしい。準備がしたい。
- ・(村木文委員) HPが浜松市で共通化されて、以前よりも見ごたえがない。どこの学校も同じで楽しくない。以前載っていた学年だよりが載っていない。
- ・(高井委員) 市内共通になり特色が分かりにくい。
- ・(高井委員) サポーターとして多くの方が関わっている。さらに声を掛けて増やしていけるとよい。いじめ防止にもつながる。
- ・(高井委員) 放課後子供教室は？サポーターをもっと増やすようにするとよい。学年問わず遊べることが子供にとってよいのではないか。
- ・(本間委員) 放課後子供教室は河合委員の協力で進めていけるのではないかと思う。
- ・(村木文委員) 毎日通えれば利用者はもっと増えると思う。
- ・(高井委員) 以前行っていた夏休みの補充学習を再開したい。3～4年生対象で中学生ボランティアも参加。その他要望があれば協議会にあげてもらえれば検討できる。
- ・(本間委員) 運営協議会は回数にこだわらず、必要な時に臨時の協議会を開催していければよいと思う。

《学校からの意見》

- ・HPは「特色ある活動」から学校便り等が見られるようになっている。中郡小学校は多くのことを載せている。
- ・ハートフルサポーターの活動については、協働センターで活動する積志書楽会の方々による3年生の初めての毛筆授業サポートや、5年生の田植えと1年生のさつまいも苗植えの打ち合わせを村木文吉委員と行い、すでにスタートしている。
- ・放課後子供教室は、竜西での回数を増やすことで話をしている。
- ・回数はだんだん増やしていくのがよいと思う。

次回の学校運営協議会の開催予定（今後の状況により変更する場合があります）

6月16日（金）	第2回 学校運営協議会	午後
10月3日（火）	第3回 学校運営協議会	午後
2月16日（金）	第4回 学校運営協議会	午後